

令和8年度 年間授業計画

教科：芸術 科目：ファインアート 単位数：2

対象学年：第3学年

使用教材	教科書：	なし
	補助教材：	教科作成プリント

教科（ 芸術 ）の目標

【知識及び技能】	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける様にする。
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わおうとする。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり、芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培おうとしている。

科目（ ファインアート ）の目標

【知識及び技能】	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて制作方法を創意工夫し創造的に表す事ができる。
【思考力、判断力、表現力等】	造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きについて考え、主題を生成し創造的に発想し、構想を練ったり価値意識をもって美術の伝統と文化に対する観方や感じ方を深めたりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり、美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

令和8年度 年間授業計画 科目 (ファインアート)

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
		絵・彫	デ	映						
単元 油画	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	18
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
油絵具の基本技法から応用表現を学ぶ。人物表現の基本を学ぶ。	油絵具の応用技法と人物表現					油絵具の使い方と、油画表現の技法を作品に反映させている。				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
観察力、思考力、表現力を高め、自らの作品に反映できる判断力を養う。	油絵具一式（絵具、画溶液、パレット、筆他）、新聞紙力を使う。					観察力、思考力、表現力を高め、油彩の技法を試行錯誤している。				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面		主体的に学習に取り組む態度							
根気強く、手数を惜まずに自己表現に挑戦し、準備から後片付けまで積極的に行う。	制作記録（ふり返し・予定シート）		根気強く表現を試み、主体的に準備や後片付けをしている。							
単元 0	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
0	0					0				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
0	0					0				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面					主体的に学習に取り組む態度				
0	0					0				
2										
定期考査（中間考査）/返却と解説										
単元 塑像	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
粘土の特性を活かし、道具を工夫して使いながら、立体のつくり方を学ぶ。	粘土による立体表現と道具の使い方					粘土の取扱いと、道具の使い方を理解し、作品に反映させている。				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
対象をよく観察した上で使う道具を選択し、表現につなげられる判断力を養う。	粘土、粘土ペラ、粘土板、雑布（ウエス）					対象をよく観察し、真に手で触れる感覚を立体表現に反映させている。				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面		主体的に学習に取り組む態度							
根気強く、細部まで手を惜まずに制作し、後片付けまで自主的に行う。	制作記録（ふり返し・予定シート）		根気強く形態再現に取り組む、準備や後片付けを行っている。							
単元 アクリル彩色	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
立体作品への彩色をデザインし、アクリル絵具を工夫して使う力を身につける。	既存の作品の鑑賞からオリジナルの発想を具現化する					様々なアーティストの作品を参考として鑑賞し、その意図をとらえる。				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
オリジナルデザインの発想と具現化する判断力、表現力を養う。	自作の立体塑像作品、アクリル絵具、メディウム各種、筆					発想の具現化と、自分のイメージを反映させている。				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面		主体的に学習に取り組む態度							
様々な発想をスケッチし、完成度の高い作品を目指して根気強く制作を行う。	0		作品完成へ根気強く取り組み、自主的に準備や後片付けを行っている。							
定期考査（期末考査）/返却と解説										

令和8年度 年間授業計画 科目 (ファインアート)

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			履修	評価規準	知	思	態	配当時数
		絵・彫	デ	映						
単元 鑑賞	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
様々な表現の知識と技法の認識を行う。	鑑賞、作品発表による意見交換					各々の作品の制作工程を知り、理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
完成作品について、自分の感想や意見を論理的に考えられる。	完成した各々の作品他				○	作品に対する自らの感想や意見を言語化して伝えられている。	○	○	○	8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面					主体的に学習に取り組む態度				
積極的に作品を鑑賞し、制作の過程などを学ぼうとしている。	制作記録（ふり返り・予定シート）					積極的に発表に取り組み、鑑賞の準備・片付けを主体的に行っている。				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
0	0					0				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
0	0					0				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面					主体的に学習に取り組む態度				
0	0					0				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
0	0					0				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
0	0					0				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面					主体的に学習に取り組む態度				
0	0					0				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項					知識・技能				
0	0					0				
思考力、判断力、表現力等	教材					思考・判断・表現				
0	0					0				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面					主体的に学習に取り組む態度				
0	0					0				
定期考査（期末考査）/返却と解説										

3 学 期

合計
70